

◎昭和 48 年度第 1 回理事会議事録

(48.6.22) 出席者：飯田会長，荒木，内田，坂野(委任状)，横道の各副会長，下村専務理事，足立，赤野(委任状)，石上(委任状)，市田，岩出(委任状)，大塚，近藤(委任状)，佐藤，田辺，椿，戸田，長尾(委任状)，浜，林，富士野(委任状)，福岡，松本，三浦(委任状)，水越，室田，吉田(委任状)の各理事，佐藤，渡辺の各監事。会長挨拶：飯田会長から，会長就任についての挨拶があった。議事録署名理事の決定：飯田会長，下村専務理事，市田理事。A. 報告事項：1) 会計報告：下村専務理事から，概略説明があり，了承。2) 刊行物頒布報告：説明を省略して了承。なお，下村専務理事から，この報告については，去る5月11日(金)に開催した昭和47年度第12回理事会において，毎月報告する必要がないのではないかと意見もあったので，今後は3ヵ月に1回報告することとしたい旨の提案があり，意識なく了承。3) 各種委員会その他報告：説明を省略して了承。B. 協議事項：1) 副会長の会長代理順位について：下村専務理事から概要説明があった後，飯田会長から次のとおり指名。

- 第1順位 坂野副会長
- 第2順位 内田副会長

2) 会務担当理事の決定について：下記のとおり異議なく決定。

- 総務担当 三浦，平嶋，浜
- 企画担当 大塚，大久保，戸田
- 経理担当 市田，石上，水越
- 編集出版担当 松本，室田，赤野
- 調査研究担当 福岡，足立，岩出

3) 常置委員会委員長の交代については：下村専務理事から，常置委員会委員長等の任期満了に伴う交代について，概略説明があった後，次のとおり新委員長を異議なく決定。

- | | |
|---------------|-------|
| 田中賞選考委員会 | 村上 永一 |
| 創立60周年記念事業委員会 | 飯田房太郎 |
| 出版委員会 | 内田 隆滋 |
| 水理委員会 | 嶋 祐之 |
| 構造工学委員会 | 園分 正胤 |
| 鋼構造委員会 | 小西 一郎 |
| 海岸工学委員会 | 尾崎 晃 |
| 衛生工学委員会 | 岩井 重久 |
| 岩盤力学委員会 | 水越 達雄 |
| 高校土木教育研究委員会 | 花房 保 |
| 建設業に関する懇談会 | 高野 務 |
| 環境問題懇談会 | 山本 三郎 |

4) その他：①会員入退会について：下村専務理事から概略説明があり，異議なく承認。②理事会の開催日時につい

て；理事会の今後の開催日は，原則として毎月第4金曜日として，今後の日程を決定。③その他：下村専務理事および事務局長から，参考資料の説明があったあと，飯田会長から，各委員会において懸案事項があれば理事会に提出願うこととしたい旨の提案があり，種々論議されたあと，会務担当理事と委員会委員長との意思疎通の場を専務理事がグループ別に設け，その疎通の過程において懸案事項あれば提出願うこととし，グループ別の仕分けなどについては，会務担当理事と専務理事とが協議することに，それぞれ決定。

◎各種委員会

(1) 昭和 47 年度第 3 回表彰委員会 (48.5.1) 出席者：岡本委員長，篠原副委員長，石川(功績)，半谷(技術)の両主査，ほか20名。議事：1) 第2回委員会議事録の確認。2) 開票前の事前審議。3) 功績・技術両賞の開票・決定。4) 論文賞選考委員会報告。5) 吉田賞選考委員会報告。6) 田中賞選考委員会報告。7) 功績・技術両賞の授賞理由書の作成。8) 来年度委員会構成。9) その他。

(2) 土木計画学研究委員会用語小委員会 (48.5.2) 出席者：菅原委員長，ほか5名。議事：1) 経過報告。2) 第3回のときの査読残り分の用語解説を査読。3) 今後の作業方法協議。4) その他。

(3) 高校土木教育研究委員会 (48.5.4) 出席者：山之内委員長，三宅副委員長，小谷幹事長，ほか10名。議事：1) 昭和48年度夏期講習会について。2) 委員会会報第2号の発行について。3) 昭和48年度委員会構成について。4) 昭和48年度委員会活動のテーマについて。5) その他。

(4) 土木技術者のための振動便覧改訂小委員会 (48.5.10) 出席者：関係者5名。議事：土木技術者のための振動便覧改訂について。

(5) 海岸工学委員会 (48.5.7) 出席者：岩垣委員長，久保，本間，真嶋の相談役，堀川幹事長，ほか26名。議事：1) 議事録の確認。2) 内規の確認および内規細則の改訂。3) 次期委員会構成について。4) 委員長選挙。5) 幹事長および幹事の指名。6) 第20回海岸工学講演会について。

(6) 海岸工学委員会幹事会(48.5.7) 出席者：岩垣委員長，堀川幹事長，ほか6名。議事：1) 議事録の確認。2) 昭和48,49年度委員会構成の検討。3) 委員会顧問の推挙について。4) 幹事会構成案の検討。5) 第20回海岸工学講演会

シンポジウムについて。

(7) 下水汚泥の処分方法に関する研究小委員会下水汚泥の農業利用に関する分科会 (48.5.8) 出席者：鈴木主査，ほか14名。議事：昭和48年度調査研究の実施について。

(8) 本州四国連絡橋鋼上部構造研究小委員会解析分科会(第12回) (48.5.8) 出席者：大地主査，ほか11名。議事：1) 昭和48年度解析分科会審議計画について。2) その他。

(9) 本州四国連絡橋耐風研究小委員会準備会 (48.5.8) 出席者：大久保委員長，ほか8名。議事：1) 耐風実験橋について。2) その他。

(10) 耐震工学委員会第16回常任委員会(研究会) (48.5.9) 出席者：久保副委員長，ほか15名。議事：1) IAEEについて。2) 関東地震50周年記念地震工学シンポジウム開催について。3) 英文耐震規定(1973)について。4) 次期委員会構成について。5) 研究会：軟弱地盤上に建設した原子力炉建家の地震応答(土木学会原子力土木委員会原子力耐震部会の検討結果)/東京電力 野口俊郎氏。

(11) 終局強度設計小委員会幹事会 (48.5.11) 出席者：河野主査，ほか5名。議事：今後の進め方について。

(12) コンクリート標準示方書改訂小委員会第15分科会 (48.5.11) 出席者：永倉主査，ほか5名。議事：コンクリート標準示方書改訂のうちダムコンクリートに関する条項の審議。

(13) 本州四国連絡橋鋼上部構造研究小委員会塗装分科会塗装示様書原案作成班(第1回) (48.5.11) 出席者：佐藤主査，ほか18名。議事：1) 主旨説明。2) 塗装示様書原案作成について。

(14) 海外活動委員会幹事会 (48.5.11) 出席者：吉越委員長，ほか7名。議事：1) 前回幹事会報告。2) Civil Eng. in Japan, 1973年版の原稿提出状況について。3) 研究会について。4) 第5回国際出版文化賞応募について。5) 48年度委員会構成。6) その他。

(15) 鋼構造委員会鋼材規格小委員会第4回幹事会 (48.5.14) 出席者：石沢委員，堀川幹事長，ほか4名。議事：鋼板の形状，寸法とその許容差に関するアンケートのとりまとめ。

(16) 本州四国連絡橋鋼上部構造研究小委員会座屈分科会打合せ (48.5.14) 出席者：福本主査，ほか9名。議事：本年度の研究計画。

(17) トンネル工学委員会運営小委員

会(48.5.14) 出席者:住友委員長,坂本副委員長,ほか8名。議事:1)米国防 DOT トンネル視察団来日に関する件。2)国際トンネル協会の件について。

(18) 学会誌編集小委員会(48.5.14) 出席者:天野委員長,中村幹事長,ほか9名。議事:1)経過報告。2)受付論文査読。3)学会誌9~10月号の編集。4)来期の委員会構成の件。5)その他。

(19) 本州四国連絡橋綱上部構造研究小委員会製作分科会(第1回)(48.5.15) 出席者:堀川主査,ほか11名。議事:1)主旨説明。2)今後の研究計画について。

(20) 総合開発懇談会幹事会(48.5.15) 出席者:八十島幹事長,ほか5名。議事:1)経過報告。2)第6回総合開発懇談会の実施諸案について協議。3)土木学会誌7月号へ登載する委員会報告の執筆について協議。4)その他。

(21) 岩盤力学委員会第1分科会地質調査班(第1回)(48.5.16) 出席者:堀主査,ほか10名。議事:1)第1分科会主査の交代。2)委員の交代。3)昭和48年度活動スケジュール「ダム」の地質調査法解説」の作成スケジュール。4)「ダムの地質調査法解説」の検討。5)次回開催について。6)第4回岩の力学国内シンポジウム推薦論文について。7)その他。

(22) 下水汚泥の処分方法に関する研究小委員会脱水等に関する分科会(48.5.19) 出席者:関係者13名。議事:1)本分科会の今後の日程等について。2)昭和48年度の調査報告書の目次案について。3)昭和48年度調査内容の報告。

(23) 環境問題小委員会(48.5.19) 出席者:松本委員長,ほか9名。議事:1)経過報告。2)今年度の研究方針について。3)第3回固型シンポジウム;①大気班の研究活動と今後の方針,②廃棄物班の研究活動と今後の方針,③中小都市の廃棄物処理の実証的研究,④下水処理物の維持管理の問題点。

(24) 鋼構造委員会鋼材規格小委員会(第4回)(48.5.21) 出席者:奥村委員長,ほか11名。議事:1)鋼板の型状,寸法とその許容差に関するアンケートについて。2)鋼板および型鋼の寸法精度の現状について(日本鋼管 羽鳥氏)。3)SM50の現状について(楯委員)。4)細粒キル鋼について(堀川委員)。

(25) 岩盤力学委員会運営委員会(第2回)(48.5.21) 出席者:水越委員長,飯田副委員長,ほか3名。議事:1)議事録の確認。2)昭和48年度分科会活動

内容。3)研究会開催について。4)国際岩の力学会(ISRM)について。5)岩盤力学委員会の今後の問題について。6)その他。

(26) プレストレストコンクリート設計施工指針改訂小委員会設計分科会(48.5.22) 出席者:猪股主査,ほか9名。議事:1)プレストレストコンクリート標準方書の用語,記号について。2)プレストレッシング特性値に対する検討。

(27) 本州四国連絡橋耐風研究小委員会第17回幹事会(48.5.22) 出席者:大久保委員長,ほか10名。議事:1)昭和48年度活動方針について。2)小委員会の議事および提出資料について。

(28) 論文集編集委員会第1小委員会(48.5.23) 出席者:岡内主査,ほか17名。議事:1)前回小委員会報告。2)査読報告。3)48年度主査・幹事の決定。4)新規受付原稿査読者の決定。5)新旧委員会事務引継ぎ。6)主査幹事会報告,その他。7)懇談会。

(29) 論文集編集委員会第2小委員会(48.5.23) 出席者:室田主査,土屋新主査,ほか18名。議事:1)前回小委員会報告。2)査読報告。3)48年度主査・幹事の決定。4)新規受付原稿査読者の決定。5)新旧委員会事務引継ぎ。6)主査幹事会報告,その他。7)懇談会。

(30) 論文集編集委員会第3小委員会(48.5.23) 出席者:稲田主査,ほか10名。議事:1)前回小委員会報告。2)査読報告。3)新規受付原稿査読者の決定。4)新旧委員会事務引継ぎ。5)主査幹事会報告,その他。6)懇談会。

(31) 論文集編集委員会第4小委員会(48.5.23) 出席者:松本主査,ほか7名。議事:1)前回小委員会報告。2)査読報告。3)新規受付原稿査読者の決定。4)新旧委員会事務引継ぎ。5)主査幹事会報告,その他。6)懇談会。

(32) 論文集編集委員会第5小委員会(48.5.23) 出席者:岩間主査,武田新主査,ほか11名。議事:1)前回小委員会報告。2)査読報告。3)48年度主査・幹事の決定。4)新規受付原稿査読者の決定。5)新旧委員会事務引継ぎ。6)主査幹事会報告,その他。7)懇談会。

(33) 論文集編集委員会合同委員会(48.5.23) 出席者:久野委員長,室田副委員長,ほか72名。議事:1)久野委員長あいさつ。2)室田副委員長あいさつ。3)長滝総括幹事論文報告集編集作業手順の説明。4)48年度各部門主査・幹事の紹介。

	主査	幹事
第1部門	岡内 功	片山恒雄
第2 "	土屋昭彦	玉井信行
第3 "	稲田信穂	木村 孟
第4 "	松本嘉司	中村貞夫
第5 "	武田昭彦	田辺忠頼

(34) 本州四国連絡橋綱上部構造研究小委員会疲労分科会(第6回)(48.5.23) 出席者:太田主査,ほか7名。議事:既往資料(縦ビード,リブ十字,腐食材,ボルト継手等)の報告。

(35) 原子力発電所の地下立地の安全性評価に関する研究打合せ(第1回)(48.5.24) 出席者:関係者7名。議事:科学技術庁委託「原子力発電所の地下立地の安全性評価に関する研究」の進め方について。

(36) 構造工学委員会構造物安全性研究小委員会第1回幹事会(48.5.24) 出席者:小西委員長,ほか6名。議事:1)文献紹介。2)長大橋梁の安全性について。

(37) トンネル工学委員会運営小委員会打合せ(48.5.24) 出席者:関係者5名。議事:米国防 DOT トンネル視察団と日本トンネル専門家との討論会運営について。

(38) 原子力土木委員会耐震部会主査打合せ(48.5.25) 出席者:関係者7名。議事:報告書原案審議。

(39) 日本土木史編集委員会(48.5.24) 出席者:青木委員長,ほか17名。議事:1)日本土木史のページ建てについて。2)日本土木史出版経費(収支)について。3)土木史委員会常設に関する理事会への要望について。

(40) 岩の力学研究連合委員会(48年度第1回)(48.5.28) 出席者:平松委員長,ほか10名。議事:1)幹事会の報告;①昭和47年度第2回(47.10.13),②昭和47年度第3回(48.1.30),③昭和47年度第4回(48.4.19)。2)昭和47年度事業および決算報告。3)昭和48年度事業計画および予算。4)第2回岩の力学講演会報告。5)岩の力学国内シンポジウム1973の件。6)Rock Mechanics in Japanの編集について。7)ISRM 国内会員の件。8)第3回 ISRM Congress 提出論文の件。9)ISRM 次期シンポジウムに関する件。10)その他。

(41) 本州四国連絡橋綱上部構造研究小委員会塗装分科会塗装仕様書原案作成班(第2回)(48.5.29) 出席者:佐藤主査,ほか17名。議事:塗装仕様書原案の検討。

(42) 海洋構造物に関する調査研究小委員会第2分科会(第1回)(48.5.29)

出席者：吉田主査，ほか6名。議事：1) 海洋鋼構造設計指針(案)解説について。2) 昭和48年度活動方針について。

(43) トンネル工学委員会シールド工法小委員会鋼製セグメントの規格化に関する研究分科会・汎用RCセグメントの規格化に関する研究分科会合同分科会(48.5.30)出席者：山本，村上の両主査，ほか23名。議事：鋼製セグメント，汎用RCセグメントの標準化に関する原案審議。

(44) 論文集編集委員会主査幹事会(48.5.30)出席者：久野委員長，室田副委員長，岡内，稲田，松本，岩間の各主査，土屋，武田尚新主査，ほか5名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 各小委員会報告。3) 合同委員会報告。4) 論文報告集第216号(48年8月)登載原稿について。5) 48年度副委員長，総括幹事の決定

副委員長 稲田信徳 主査
総括幹事 片山恒雄 委員

6) 47年度の反省および申送り事項について。7) 48年度委員会定例開催日について。8) その他。

(45) 昭和48年度海洋構造物に関する調査研究委員会(第1回)(48.5.31)出席者：村上委員長，ほか20名。議事：1) 委員長あいさつ。2) 昭和48年度活動方針ならびに委員会，分科会構成について。3) “海洋鋼構造物設計指針(案)解説”講習会開催について。

(46) 本州四国連絡橋耐風研究小委員会(第15回)(48.5.31)出席者：大久保委員長，ほか17名。議事：1) 昭和48年度調査方針。2) 昭和48年度活動方針。3) 講演：①鳴門海峡に関する地形模型実験報告/京大 光田委員，②布刈瀬戸に関する海峡気流の特性/気象庁 相馬氏。4) 耐風実験橋について。

(47) 本州四国連絡橋鋼上部構造研究小委員会製作分科会打合せ(48.5.31)出席者：堀川主査，ほか4名。議事：製作に関する検討。

(48) 文献調査委員会(48.5.31)出席者：伊藤委員長，ほか6名。議事：1) 学会誌58巻7号登載抄録について。2) 紹介記事について。3) 解説記事について。4) 委員交代について。5) その他。

(49) 本州四国連絡橋耐風研究小委員会実験橋作業分科会(第17回)(48.6.1)出席者：岡内主査，ほか11名。議事：耐風実験橋について。

(50) コンクリート標準示方書改訂小委員会第1分科会(48.6.1)出席者：国分委員長，ほか3名。議事：1) 審議工

程および運営方針。2) 標準示方書の体裁について。3) 第1章「総則」について。4) 用語のとりあつかい。5) 無筋コンクリートの設計の挿入方法。6) コンクリートライブラリーのとりあつかい。

(51) 土木建造物の取替標準に関する調査研究委員会，斜面およびのり面分科会幹事会(48.6.4)出席者：関係者11名。議事：斜面およびのり面に関する検討。

(52) トンネル工学委員会主催日米トンネル専門家討論会(48.6.4)出席者：米国側6名，日本側21名。

(53) 鋼構造委員会鋼材規格小委員会第5回幹事会(48.6.5)出席者：石沢委員，堀川幹事長，ほか3名。議事：アンケートのとりまとめ。

(54) 海岸工学委員会編集小委員会(48.6.5)出席者：服部委員長，ほか6名。議事：第20回海岸工学講演会応募論文の査読およびプログラム案の作成。

(55) 土木計画学研究委員会(48.6.5)出席者：米谷委員長，八十島副委員長，菅原幹事長，ほか11名。議事：1) 経過報告。2) 第8回土木計画学シンポジウム実施の件(内容と実施方式等)。3) 第6回土木計画学講習会の件。4) 土木計画学シリーズの件。5) その他。

(56) 海岸工学委員会幹事会(48.6.5)出席者：尾崎委員長，堀川幹事長，ほか9名。議事：1) 議事録の確認。2) 第20回海岸工学講演会応募論文の結果報告，プログラム案の検討ならびに運営について。3) Coastal Eng. in Japan, Vol. 16について。4) 論文集掲載業界案内欄について。5) 土木学会誌執筆依頼の海岸工学関係の原稿について。

(57) 水理委員会在京幹事会(48.6.6)出席者：嶋委員長，ほか6名。議事：編集小委員会解散に伴う在京幹事会の今後の作業について。

(58) 岩盤力学委員会第2分科会(第4回)(48.6.6)出席者：池田主査，ほか12名。議事：1) 議事録の確認。2) 運営委員会経過報告。3) T.B.M. 実績のとりまとめ方の検討。4) トンネル掘削のための岩盤分類。5) その他。

(59) 学会誌編集委員会書評小委員会(48.6.6)出席者：鮎川委員長，ほか12名。議事：1) 経過報告。2) 受付図書査読。3) 昭和48年度委員会編成の件。4) その他。

◎その他

(1) 関東地震50周年記念地震工学シンポジウム運営委員会第1回幹事会(48.5.8)出席者：関係者7名。議事：

1) 経過説明。2) 応募論文の検討および採否について。3) プログラムについて。4) 原稿執筆要領について。5) 予算(案)について。6) 参加募集方法について。

(2) 第4回海洋開発シンポジウム(48.5.12)

場所：土木図書館講堂
講演題数：応募講演 8件
特別講演 2件
参加者数：150名

(3) 関東地震50周年記念地震工学シンポジウム第2回運営委員会(48.5.15)出席者：岡本委員長，ほか11名。議事：1) 議事録の確認。2) 応募論文の検討ならびにプログラムについて。3) 特別講演について。4) 原稿執筆要領について。5) 予算(案)について。6) 参加募集方法について。

(4) 環境アセスメントセミナー(48.6.5~8)

場所：建設省大会議室
出席者：154名
議事：

- ①環境アセスメントの原則と概念
- ②環境アセスメント手法の概要
- ③Fischer 博士のアセスメント手法
- ④水管理への適用例
- ⑤幹線道路への適用例
- ⑥工業立地への適用例
- ⑦新都市開発への適用例

支 部 だ よ り

◎東北支部

(1) 昭和48年度支部通常総会(48.6.7, セントラルホテル)

- 議題：1) 昭和47年度事業報告
2) 昭和47年度収支決算報告
3) 昭和48年度事業計画説明
4) 昭和48年度収支予算説明
5) 支部役員改選の報告

総会終了後懇親バーナー開催

出席者：60名

昭和48年度支部長：国鉄仙台鉄道管理局長 鈴木秀昭

昭和48年度幹事長：国鉄仙台鉄道管理局施設部長 藤井 浩

(2) 第1回役員会(48.6.26, クローバー)出席者：鈴木支部長，ほか30名。議題：1) 昭和48年度行事の実施について。2) 賛助会員の増強について。3) その他。

(3) 学生見学会(東北工業大学，48.6.28)

見学先：国鉄東北新幹線第2有壁トンネル事など

参加者：50名

(4) 学生見学会 (日本大学工学部, 48.7.11)

見学先：国鉄東北新幹線安達トンネル工事、岳ダム工事、東北縦貫高速道路二本松インターチェンジ工事など

参加者：60名

(5) 第1回屋食会 (48.7.11, クローバー) 出席者：鈴木支部長, ほか20名。講演：仙台駅周辺物語, 鈴木支部長。事務局報告：行事予定その他。

◎関西支部

(1) アーミステッド氏講演会 (48.4.23, 関西情報センター)

主催：関西情報センター

協賛：土木学会関西支部, ほか2学協会

題目と講師：ロンドンの都市計画の最近の動向/大ロンドン首都圏庁(G.L.C.)都市計画部長 H. アーミステッド

参加者：45名

(2) 第1回学生見学会(淀川見学会) (48.5.11)

見学先：毛馬洗堰, 淀川大堰, 淀川河川公園, 三川合流点, 淀川ダム統合管理事務所

参加者：29名

参加費：500円

(3) 最近のコンクリート技術の進歩と問題点講習会 (48.5.10, 大阪科学技術センター)

主催：日本材料学会関西支部

共催：土木学会関西支部, ほか4学協会

題目：5題

参加者：272名

(4) 「土と基礎の設計計算演習」講習会 (48.5.7~12, 大阪化学繊維会館)

主催：土質工学会関西支部

協賛：土木学会関西支部, 日本建築学会近畿支部

題目：11題

参加者：95名

(5) 出版物編集担当打合せ(第8回) (48.4.26, 土木学会関西支部) 出席者：柳瀬支部長, ほか9名。

(6) 評議員打合せ (48.5.14, 好文倶楽部) 出席者：柳瀬支部長, 後藤幹事長, ほか評議員8名。

(7) 第1回都市水文委員会 (48.4.16, 土木学会関西支部) 出席者：柳瀬支部長, 岩佐委員長, ほか13名。

(8) 第3回橋りょう下部構造診断委員会 (48.4.18, 大阪キャッスルホテル)

出席者：後藤委員長, ほか13名。

(9) 第76回騒音振動委員会 (48.4.24, 土木学会関西支部) 出席者：畠山幹事長, ほか11名。

(10) 騒音振動委員会幹事会 (第73回) (48.4.24, 土木学会関西支部) 出席者：畠山幹事長, ほか2名。

(11) 3学協会(土木学会, 土質工学会, 建設コンサルタンツ協会)支部役員懇親会 (48.4.13, 吉野・宮滝方面) 出席者：土木学会, 土質工学会, 建設コンサルタンツ協会より関係者12名。

(12) 騒音振動委員会委員交替

(旧) 山本武四郎委員 日本道路公団福岡工事事務所長に転勤

(新) 木倉正美氏 日本道路公団大阪支社建設第1部設計課長に委員委嘱

(13) 橋りょう下部構造診断委員会委員交替

(旧) 前田哲郎委員 勤務の都合により

(新) 奥村正晴氏 近畿日本鉄道(株)企画室課長に委員委嘱

委員委嘱(追加) 藤原俊郎氏 国鉄鉄道技術研究所構造物研究室主任研究員

(14) 第9回幹事会 (48.5.16, 好文倶楽部) 出席者：柳瀬支部長, ほか13名。

(15) 第4回商議員会 (48.5.16, 好文倶楽部) 出席者：柳瀬支部長, ほか商議員12名, 委任状14名, 評議員2名, 幹事12名。

(16) 第46回通常総会 (48.5.16, 好文倶楽部)

1) 総会

1. 昭和47年度事業報告
2. 昭和47年度決算報告
3. 昭和48年度事業計画及び予算
4. 商議員会議決事項
5. その他支部に関する重要事項
6. 昭和48年度役員選挙について

報告および新役員紹介

支部長(昭和48年度)

松尾新一郎 京都大学教授工学部土木工学会室

商議員(昭和48, 49年度) 内田孝吉 水資源開発公団関西支社建設部次長

浦江泰知 第三港湾建設局神戸調査設計事務所所長

大友孝之 (株)青木建設尼崎地区総作業所所長

雄山重義 京都府土木建築部道路課長

久保田順三 (株)熊谷組大阪支店土木部長

沢慶一郎 滋賀県土木部河港課長

高棹琢馬 京都大学教授工学部土木工学会室

高野浩二 近畿地方建設局浪速国道工事事務所所長

高橋準一 和歌山県土木部河川課長

谷口敬一郎 関西大学教授工学部土木工学会室

塔下真次 兵庫県土木部参事兼港湾課長

時友健 日本橋梁(株)取締役工務部長

中川 洽治 前田建設工業(株)大阪支店次長

久安 恒雄 奈良県土木部河川課長

福本 武明 立命館大学助教理工学部土木工学科

星 仰 和歌山工業高等専門学校助教理工学部土木工学科

松井 保 大阪大学講師工学部土木工学会室

森井清之助 五洋建設(株)大阪支店土木部長

矢嶋 哲男 大阪府土木部参事兼計画課長

山下 幸弘 富士ビー・エス・コンクリート(株)大阪支店次長

渡部 威 関西電力(株)建設部水力計画課長

評議員(昭和48, 49年度) 岩垣 雄一 京都大学教授工学部土木工学会室

奥村 威俊 (株)奥村組取締役土木部長

河盛 孝夫 日本道路公団大阪支社建設第二部長

小林 正宏 国鉄大阪工務局局長

竹内 良夫 第三港湾建設局局長

中楚 肇 阪神電気鉄道(株)工務部長

那智 俊雄 大阪府土木部参事兼都市河川課長

袴田 恒夫 (株)横河橋梁製作所大阪営業所取締役

浜野 春雄 鹿島建設(株)大阪支店土木部長

大阪中部出張所工務部長所長

松尾新一郎 京都大学教授工学部土木工学会室

松梨順三郎 神戸大学教授工学部土木工学会室

宮内 宏 神戸市土木局長

室田 明 大阪大学教授工学部土木工学会室

渡辺 啓祐 福井県土木部土木部長

7. 現, 新支部長挨拶

2) 講演

1. 明石の交通に期待して

近畿日本鉄道(株) 常務取締役 柳瀬 珠郎

2. 最近の中国事情について

大阪市助役 福山真三郎

参加者 60名

3) 懇親会

参加者 32名(内招待関係8名)

参加費 1200円

(17) 昭和48年度委嘱幹事および幹事

幹事長 室田 明 大阪大学教授工学部土木工学会室

幹事 一力 純 日立造船(株)陸機事業本部プロジェクト室主任部員

今井 宏典 阪神高速道路公団工務部工務第一課長

梅宮 康彦 大成建設(株)大阪支店土木部長

大家 康照 (株)修成建設コンサルタント社長

岡村 宏一 大阪工業大学助教理工学部土木工学会室

河野伊一郎 京都大学助教理工学部土木工学会室

教室
 小林 絃士 立命館大学助教授理工学部土木工学教室
 三枝 熙和 (株)大林組本店土木部設計課長
 斎藤 哲郎 日本道路公団大阪支社建設第1部調査課長
 堀田 精一 第三港湾建設局神戸調査設計事務所次長
 柴田 徹 京都大学教授防災研究所
 下村 一誠 関西電力(株)建設部水力計画課副長
 志茂山保夫 京阪電気鉄道(株)建設部次長
 白井 信夫 (株)鴻池組土木工務部工務課長
 白石 成人 京都大学助教授理工学部土木工学教室
 玉置 清 近畿地方建設局技術管理官
 丹原 光隆 兵庫県土木部工事検査係長
 中井 博 大阪市立大学助教授理工学部土木工学教室
 西 勝 神戸大学助教授理工学部土木工学教室
 星野 鐘雄 国鉄大阪工務局線増第1課長
 村岡 浩爾 大阪大学助教授理工学部土木工学教室
 村上 正 大阪市総合計画局企画部調査課長
 山下 悦治 神戸市土木局道路部幹線道路課長
 山田 徳二 大阪府企業局宅地開発部建設第2課長
 山田 睦郎 奈良県土木部下水道課長
 (18) 第1回幹事会(48.6.1, 大阪市

立大学)出席者:松尾支部長,室田幹事長,ほか18名。
 (19) 総務・会計担当幹事会(第1回)(48.6.12, 土木学会関西支部)出席者:松尾支部長,ほか10名。
 (20) 企画・編集担当幹事会(第1回)(48.6.12, 土木学会関西支部)出席者:松尾支部長,ほか10名。
 (21) 第1回見学会打合せ(第2回)(48.5.22, 土木学会関西支部)出席者:土木学会,土質工学会より関係者4名。
 (22) 橋りょう下部構造診断委員会一研究対象橋りょう見学会および第1・2小委員会(第2回)・第3小委員会(第3回)(48.5.17, 京阪電気鉄道(株)京保所)出席者:後藤委員長,ほか13名。
 (23) 橋りょう下部構造診断委員会第1・2小委員会(第3回)(48.6.13, 土木学会関西支部)出席者:後藤委員長,ほか9名。
 (24) 第2回学生見学会(二上山をめぐる地質と史跡の見学会)(48.5.23)見学先:亀の瀬地すべり現場・高田バイパス, 屯鶴峯, 当麻寺・竹内峠等
 参加者:28名
 参加費:900円
 (25) 関西支部年次学術講演会(昭和

48年度)(48.6.1, 大阪市立大学)
 特別講演:環境の保全と自然破壊
 大阪市立大学教授理学部
 理博 吉良 龍夫
 一般講演:235題
 参加者:576名
 (26) 第1回見学会(ポートアイランドおよび奥多々良木揚水発電所見学会)(48.6.7~8)
 共催:土木学会関西支部,土質工学会関西支部
 見学先:神戸ポートアイランド建設工事(アンローダー,須磨土取場)および港内見学および関西電力(株)奥多々良木揚水発電所建設工事
 参加者:52名
 参加費:6000円
 (27) 初心者のための有限要素法講習会(京大楽友会館)一追加再開分
 共催:日本材料学会,同3支部
 協賛:土木学会関西支部,ほか3学会
 第I部基礎コース(48.5.8~9)
 題目 4題,参加者 144名
 第II部 プログラミングと応用コース
 (48.5.15~16)
 題目 3題,参加者 110名

編集
後記

浜田康敬・記

騒音と土木技術とは一見あまり関係がないようにみえて,その実,非常に関係が深いものであることは,現場で建設事業に携さわっておられる方々が痛感されていることと思う。
 かつては「建設のつちおと高く」といった表現にみられるように社会発展の象徴として歓迎された建設現場の音も,いまや,住民の生活環境を破壊する「騒音」として眉をひそめられる存在にさえなりつつある。
 また,土木技術の粋を集めて建設される高速道路や新幹線も,騒音など公害発生の元凶であるとして,近年ではあまり住民に歓迎されないばかりか,住民運動

の反対によって,その建設さえ思うにまかせない状態である。
 このように,土木技術者は最近各所で騒音問題に直面しているにもかかわらず,土木の計画や施工にあたって,騒音に対する認識があまりにも不十分であることが問題の一端を担っているのではないか——われわれ編集委員会は,こうした問題意識の上になつて,今回,騒音特集を企画した次第である。
 広く土木関係者に騒音について知ってもらうための基礎的な知識にはじまり,現に騒音問題で苦勞してこられた方々にも執筆の労をお願いし,できるだけ具体的な問題で,土木と騒音の問題について考えてもらえるよう編集したつもりである。
 また,音の問題は,やはり「一聞にしかず」ということで,委員長,幹事長は

じめ委員会の強い意向によって,学会事務局に多大のご無理をお願いし,土木学会誌はじまって以来というソノシート付きの学会誌が実現した。これはまた,土木学会誌のイメージチェンジのためのわれわれの一つの試みでもあることをご理解いただきたい。
 騒音の問題のみにとどまらず,現在,土木技術がもたらす人間環境の変化そのものが大きな問題となつてきている。人間生活を豊かにして行くはずの開発が,あまりにも性急に,あまりにも独断的に行なわれてきたため,ともしれば本来の目的が見失われる傾向にあったといえないだろうか。開発が何をもちたってきたか,土木技術がだれのために何をもちたってきたかを,このあたりでもう一度じっくり考えてみる必要があるのではないだろうか。

“地震応答解析と実例”お求めの方へ

本年2月に刊行しました“地震応答解析と実例”に誤りがありましたので正誤表をつくりましたので必要の方はがきで下記へご連絡下さい。

連絡先:160 東京都新宿区四谷一丁目 土木学会刊行物頒布係